

□ 要請番号 (JL04825B23)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G151PCインストラクター	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

エネルギー・天然資源省 森林公園局

2) 配属機関名（日本語）

ウゲンウォンチュク森林研究・研修所

3) 任地（ブータン県ラマイゲンパ）JICA事務所の所在地（ティンプー市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約8.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属機関は2004年、「ウゲンウォンチュク環境保護研究所」として設立された研究機関。ブータンの生物多様性や林業、生態系に関する研究などを担当している。2016年に「ウゲンウォンチュク森林研究・研修所」に改称された後、2023年に農業省からエネルギー・天然資源省に移管された。主な活動は、省庁職員向けの短期研修の実施、ネイチャーガイド資格を取るためのプログラムの提供、出版物やワークショップを通じた科学的知識の普及活動など。職員数は約44名（技術者37名、その他7名）。2017年～2019年まで、前身のウゲンウォンチュク環境保護研究所で隊員1名（環境教育）が活動していた。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

ウゲンウォンチュク森林研究・研修所の役割には、森林や動植物に関する研究、気候研究、人間と野生動物の衝突の緩和、持続可能な天然資源管理の促進などがある。急峻な山岳地帯や氷雪地帯、奥深い森林を有するブータンでは、GISやリモートセンサー、ドローン等を活用した調査が不可欠であり、これらのICT技術を使ったデータ収集・分析が進められている。しかし配属先には、収集したデータの活用やデータベースの整備について十分な知識・経験をもった人物が不足しており、配属先スタッフのICTに関する能力向上を支援するため、隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフと協力しながら、下記の活動を行う

1. 配属先が所有するデータベースの整備
2. 配属先のウェブサイトやSNSの改善
3. GISやドローン、リモートセンサーに関する指導
4. 配属先スタッフへのICTの知識共有・技術移転

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、プリンタ、GIS、リモートセンシング、ドローン、使用ソフトウェアはQGISやRなどのオープンソースソフトウェア

4) 配属先同僚及び活動対象者**【配属先同僚】**

所長: 男性 50代 (博士)

カウンターパート: 男性 50代 (修士)

※配属先全体の人数は計44名

【活動対象者】

配属先職員、学生15名、外部からの研究者など

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： (大卒) 理工系 備考： 同僚の学歴水準に合わせるため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 5年以上 備考： 実践力が求められるため

[参考情報]：

- ・GIS・リモートセンサの知識が必須
- ・森林や環境保全に関する知見があると尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (-10~25°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可) 電話可 [水源]： (安定)

【特記事項】

- ・任地での生活使用言語は英語もしくはゾンカ語。ゾンカ語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。
- ・アパートは、配属先の敷地内にあるゲストハウスになる予定。
- ・[ウゲンウォンチュク森林研究・研修所HP](#)

【類似職種】